

平成18年度技術系職員研修発表会報告書

本発表は平成17年度の部門配分人件費(奨励事業)の補助をいただいて進めた「理工学教育とその課外活動環境の整備及び「ものづくり技術のe-learning化」に関する報告である。以下の人事に提出した報告書をもって本発表の報告とする。

平成17年度職員部門配分人件費「奨励事業費」報告書

報告者(所属):実験教育支援センター

氏名: 岡部 豊

内線番号: 47803

事業内容・成果

理工学教育とその課外活動環境の整備及び「ものづくり技術のe-learning化」

今年度は前年度おこなった金沢工業大学の課外活動環境の調査をもとに、慶應義塾における技術教育支援環境について検討し、実際に作成した「ものづくり」のための情報を提供するサイトの構築について報告する。

理工学部では学生の自由な発想をベースとした演習科目や研究に付随する実験装置の製作など、専門外の知識や技術を必要とすることも多く、学科の枠にとられない形での技術支援環境の構築が必要とされている。本事業では、このような要求に答える形で、時・場所を選ばず「ものづくり」のための情報を知ることができ、基礎的な知識も得ることができる環境の構築を試みた。具体的には「ものづくり学習サイト」を立ち上げ、そこにさまざまなコンテンツを提供した。特に、機械加工技術や電気回路技術など要求度の高い分野を中心に製作した。まだまだ不十分ではあるが、一年間の成果を以下のURLにまとめたので報告する。最後に、本事業は我々技術系職員の持つ情報をまとめるうえで、非常に良い機会となった。このような機会を与えて下さった方々に感謝するとともに、ご協力いただいた多くの方々にこの場を借りて御礼申し上げたい。

<http://www.expr.st.keio.ac.jp/~nakajima/techinfo/emanual/monomain.html>